

# 2019 年度

## 中国留学報告書

留学先：北京師範

留学期間：8月26日(月)～12月28日(土)

新潟国際情報大学

国際文化学科

学籍番号：21018073

氏名：田中理子

# 目次

1	留学先および期間	3
2	留学先概要	3
	2-1 大学について	
	2-2 大学で行われている教育について	
3	留学目的	3
4	留学内容	4
	4-1 留学スケジュール	
	4-2 留学の詳細	
	4-3 授業スケジュール	
	4-4 授業の詳細	
5	所感	7
6	終わりに	7
	謝辞	8

# 付録

i)	留学日誌	8
ii)	画像	11

## 1. 留学先及び実習期間

留学先：北京師範大学 漢文文化学院

留学期間：令和元年8月26日(月)～12月26日(土)

※帰国は12月26日(土)

## 2. 留学先概要

### i) 大学について

北京師範大学は中華人民共和国の首都である北京にある。世界経済ランキング第2位に位置する中国だが、その中心は北京であり、今後ますます世界の経済に大きな影響を与えることが予想されている。北京師範大学は1902年に創設され、100年以上の歴史を持つ。北京大学、清華大学、中華人民大学と肩を並べる北京四大大学の一つである。『学為人師、行為世范』が校訓になっているように、教育分野に非常に力を入れており、国家級（教育部直属）の六代師範大の中に含まれ、研究者や外国人留学生に対する中国語、中国文化の教育に対して長年にわたる経験と優れた実績があり、数多くの教育者を発掘している。

### ii) 大学で行われている教育について

北京師範大学の漢文文化学院では、多くの留学生を受け入れている。半年から1年の短期留学をする研究生と呼ばれる生徒から、約4年間在学し学ぶ本科生と呼ばれる生徒がおり、短い期間から長い期間まで、希望すれば幅広い期間滞在し、学ぶことができる。

1クラス1人の教師に対し、20名以下の学生で構成されるため、少人数制で質の高い教育を受けることができる。パワーポイントを使った授業は、より分かりやすい授業構成になっている。分からないところがあれば、気軽に質問することもできる。クラスは上級者向けから初級者向けまで細かく分けられているため、自分に合ったレベルの授業を受けることができる。

## 3. 留学目的

今回の留学の目的は、中国語スキルの向上、異文化交流・体験、HSK4級の合格である。国際情報大学で学んでいる週3回の中国語の授業、自主学习だけではもの足りない、現地で生の中国語を学んでみたい、と思ったことが留学に参加した大きな要因だ。それに加え、将来的に役立つ社会人になりたいと思ったときに、より多くの経験が人間としての

スキルアップに重要な要素になると聞き、若いうちにたくさんのことを経験したいと思い参加した。

#### 4. 留学内容

以下に留学内容を記述する。

##### 4-1 留学スケジュール

月	日 (曜日)	午前	午後
8	26 (月)	出国	到着、入寮
	27 (火)	銀行口座登録	Wi-Fi 登録
	28 (水)	銀行口座登録	携帯電話購入
	29 (木)	クラス分けテスト	
	30 (金)	留学生入学式	
9	1 (日)	クラス分け発表	教科書販売
	2 (月)	授業開始	
	13 (金) ~15 (日)	中秋節 (休暇)	
	14 (土)	日中学生交流会	
	16 (月)	成績評価開始	
10	1 (火) ~7 (月)	国慶節 (休暇) 内モンゴルツアー	
	31 (木)	中間テスト	
11	~1 (金)		
	3 (日) ~8 (金)	研修旅行 安徽	
	16 (土)	HSK 試験	
	23 (土)	北京バドミントン大会	
12	15 (日)	北京の夜	
	23 (月) ~24 (火)	期末テスト	
	27 (金)		修了式
	28 (土)	帰国	

## 4-2 留学スケジュールの詳細

スケジュールに記載してある各項目の内容は以下のとおりである。

### i) 銀行で口座登録

現在、中国ではスマートフォンを使った決済が一般的になっているため、銀行口座開設と共にスマートフォンと連結させる。この時期は多くの人々が銀行を利用するので、待ち時間が多いことが予想される。自分の番になったときに、素早く行動できるよう、記入が必要な書類やパスポートなど、あらかじめ準備が必要なものは確実に用意しておくことが大切だ。

### ii) クラス分けテスト

テストの結果に基づいて、少人数クラスが編成される。筆記試験と口述試験がある。もし、クラスの移動を希望するのであれば、1週間後に再度試験を受け直すことも可能。

### iii) 中日交流会

北京師範大学の日本語学科の学生と交流する。各々出し物を用意し、発表しあう。その後はお菓子などを食べながら会話をする。この時に、中国に来て不便に感じていること、分からないことがあれば質問するとよい。

### iv) 内モンゴルツアー

内モンゴルへ行き、砂漠で馬やラクダに乗ったり、ゲルに泊まったりする。自由参加ではあるが、日本では体験できないことなので参加をお勧めする。

### v) 黄山安徽旅行（語源実習）

博物館や歴史ある街並みを訪れ、中国の歴史や文化を学ぶ。クラスメイトや中国人の学生もいるので、勉強してきた中国語を使ういい機会にもなる。

### vi) 中間・期末テスト

テストは、リスニング・リーディング・スピーキングの3つで構成される。リスニングとリーディングは筆記のみ、スピーキングに関しては筆記と口述の2つがある。

### vii) 北京の夜

様々な国の出し物が見られる。普段は目にできない各国の伝統的な踊りや、出し物を各国の学生が披露する。自分が演者となって出演することも可能、チケットを取って観覧するのも可能。観覧する場合にはチケットが必要になる。毎年人気のイベントでチケットにも限りがあるので、見たい場合には早めにチケットを取ることをお勧めする。

viii) 修了式

先生方からお話を賜った後、優秀な生徒には賞状と記念品が贈呈される。そのほか全員の生徒にも成績表と、卒業証明書が渡される。

### 4-3 授業スケジュール

留学期間中の授業スケジュールは以下のとおりである。

	8：00～9：40	10：00～11：40	13：30～15：10	15：30～17：10
月曜日	听力	读写		
火曜日	会话	听力	中华才艺	
水曜日		会话		
木曜日	读写	听力	辅导	
金曜日	会话	读写		

### 4-4 授業スケジュールの詳細

スケジュールに記載してある各項目の内容は以下のとおりである。

i) 会话

スピーキングの授業。教科書の本文や単語に触れたのち、重要な単語や文法を使って先生、またはクラスの誰かと対話することが多い。宿題は WeChat を使って、本文を読んだ音声を教師に送り、声調を採点してもらうことが多かった。他にもワークにある単語を使って2分程度のスピーチをすることが2～3週間ごとにあった。

ii) 听力

リスニングの授業。進出単語を学んだ後、長文 CD を聞き教師の質問に答える。特別な文法がある場合は、重点的にその部分を繰り返し聞く。宿題は進出単語の予習、既に学んだ単語の暗記がメイン。

iii) 读写

リーディングの授業。本文の精読がメインではあるが、単語や語法の説明も重点的に行われる。教科書とワークを並行して行うため読む力だけでなく、書く力も身につく。宿題はワークが中心ではあるが、長期休みの後は250字程度の作文がある。

iv) 中华才艺

中国に伝わる伝統的な文化を学ぶ授業。書道、切り絵、太極拳、お茶を学ぶ。それぞれ、その道に関して詳しい講師が指導してくれる。

#### v) 辅导

基本的には自由参加の授業。教師もいるので分からなかったところは直接質問することができる。テスト前には簡単な小テストを用意してくれることもある。

### 5. 当初の目的・目標への達成度

今回の留学の達成度についてそれぞれまとめる。

#### i) 中国語のスキル向上

留学前と比べ、留学期間中の中国語のスキル向上は明らかである。授業内容を中国語だけで理解したり、他国の友人と簡単ではあるが、中国語で会話ができるようになった。さらに、11月に行われた HSK4 級は、普段使っていた単語や文法が多く出たことから、授業や友人との交流のおかげで合格できたと実感している。日本にいた時と比べて、話す力と聞く力が身についた。

#### ii) 異文化理解

中国で生活してみて、日本の文化・習慣と様々な違いがあることに驚いた。食事、生活スタイルはもちろん、街並みや交通、価値観やマナーも違った。同じアジア圏でも文化の違いに最初は慣れるのに苦労した。しかし、生活に慣れてくると、その文化が好きになり、もっと知りたいと思うようになった。異文化を体験することで、離れて気づく日本の良さ、逆に日本にはない良さが見えてくる。カルチャーショックも異文化を理解する上で大切な要素であると今回の留学を通して気づけた。

#### iii) 国際交流

同じクラスには日本を除いて、アメリカ・イギリス・韓国・ブルガリア・フランス・ハンガリー・ドイツから来ている学生がおり、各々の国について紹介したり、その国で人気の歌を歌うこともあった。普段は関わるこのできない個性豊かな人々と交流することができた。さらに、クラス以外にもスポーツを通じて多くの国の学生と交流し、様々な価値観や能力も知ることができた。彼らのおかげで個性を尊重することの大切さを知った。

### 6. おわりに

ここでは4ヶ月の留学を通しての反省と課題を記す。

今思えば4ヶ月の留学期間は本当にあっという間で、物足りないという思いでいっぱいだ。しかし、最初のほうは不安と焦りで周りのことが見えずに、ただ机に向かって勉強し

ているだけだったように思う。その時間も大切ではあるが、せっかくの留学という機会を最初からもっと有意義に使うべきだった、と今になって思う。怯えずに、自分からアクションを起こすかしないかで学べる範囲は大きく違う。再びこのような機会があるかは分からないが、最初から積極的に行動できるようになりたい。

また、このままではせっかく留学で得てきた知識を、無駄にしてしまうのではないかと正直怯えている。大学生はアルバイトや、やらなければならない事も多いとは思いますが、本業は学習である。授業初日、他国の学生との差に感じたプレッシャーを忘れずに、今後一層勉学に励んでいきたい。

## 7. 謝辞

今回、北京師範大学にて懇切丁寧なご指導、ご鞭撻して下さった多くの先生方、現地で様々なサポートをして下さった罗颖さん、その他大勢の関係者の皆様には深く感謝申し上げます。また、本学の中国留学派遣担当で留学の事前指導、現地でのサポート、帰国後の各種指導を賜りました、區建英先生、佐藤若菜先生には心より感謝いたします。最後に、新潟国際情報大学からいただきました奨学金により、より一層有意義な体験ができたことを、心から感謝いたします。

## 付録

### i) 留学日誌

8月26日(月)
出発
内容 ・12:00 新潟空港にて留学メンバー・佐藤先生と合流 ・14:05~15:20 新潟-成田の飛行機で移動 ・15:35~21:20 成田-北京の飛行機で移動 ・空港から北京師範大学までバスで移動

### 移動の所感

移動時間が長いこと、大学の到着時間が遅いことから大変疲れた。休めるときは休むことが大切。

8月27日(火) 28日(水)
銀行口座開設・携帯購入
内容 ・中国銀行の口座開設、また携帯購入



### 内容および所感

この時期は多くの市民、学生が口座を開設しに来るためかなり時間がかかる。私たちも2日間に渡って銀行口座を開設した。必要な書類はあらかじめ完璧な状態で用意しておくことが大切。携帯電話は比較的安いうえ、購入する際に面倒な作業は特になかった。しかしこちらも銀行同様かなり混雑していたため、疲れを感じた。

8月29日(木)
クラス分けテスト
内容 ・個人のレベルに合わせたクラスに編成するためのテスト

### 内容および所感

筆記試験と口述試験があった。口述試験はリスニング、選択問題、長文読解などあったが正直難しく、非常に焦った。口述試験では中国人の二人の試験官と対話する。ネイティブを相手に戸惑うが、日本の授業でやったことを復習しておけば問題ない。

10月3日(木)~5日(土)
内モンゴル旅行
内容 ・バスに乗って内モンゴルに向け出発 ・乗馬体験、キャンプファイヤー、ゲルに宿泊 ・砂漠へ移動、ラクダに乗り、ロープウェイやアクティビティ体験、ホテルに宿泊 ・博物館見学、バスに乗り北京師範大学へ帰る

### 内容および所感

移動時間は非常に長く大変疲れた。しかし、内モンゴルの大自然に触れながら、日本では味わえない文化を体験することができた。砂漠など、人生で何度も行けるわけではないのでとてもいい思い出になった。また、北京市内に滞在する日本人が多く参加するので、交流を広げるいい機会になった。

10月31(木)~11月1日(金)
中間テスト
内容 ・1日目 リーディング・スピーキング ・2日目 リスニング

### 内容および所感

授業で習ったことがほとんどだった。授業に出席し、ワークを繰り返しやっていたら問題ない。リスニングはCDを繰り返し聞いていたほうが良い。普段使用している教室と場

所が違うのであらかじめ確認しておいたほうが良い。

11月3日(日)～8日(金)
黄山語学実習
内容 ・語学実習 安徽

#### 内容および所感

漢語文化学科主催の1週間にわたる語学実習。黄山までは寝台列車で移動し、そこから各スポットはバスで移動する。美術館や博物館を中心に、中国の歴史ある工芸品や美術品を見て回った。街並みや建築物も有名であり、美しい街並みは多くの観光客を魅了していた。1990年にユネスコの世界文化遺産に登録された黄山は、数多くの水墨山水画に取り上げられており、そのスケールは計り知れない。

11月23日(土)
北京バドミントン大会
内容 ・バドミントンの大会

#### 内容および所感

北京市内にある各大学で代表者を選考し、行われるバドミントンの大会。強い選手が多く出場する。普段は戦うことのできない海外の学生と、試合することができる。ここでも違う大学の人と交流することができ、プレーだけでなく、様々な価値観を学ぶことができる。

12月23日(月)～24日(火)
期末テスト
内容 ・1日目 スピーキング・ライティング ・2日目 リスニング

#### 内容および所感

中間テストと大きな違いはない。

12月27日(金)
修了式
内容 ・修了式

#### 内容および所感

会場では、先生たちの話を聞いたのち、優秀生徒の表彰がある。その後各自の成績書、記念冊子などを受け取る。私たちのクラスからは、新潟国際情報大学の生徒が優秀生徒として選ばれた。

12月28日（土）
帰国
内容 ・6：00 新松ロビー集合 手続きなど済ませる ・6：30 空港へ向け出発 ・10：25～15：00 北京－成田 飛行機で移動 ・17：35～18：40 成田－新潟 飛行機で移動

#### 移動および所感

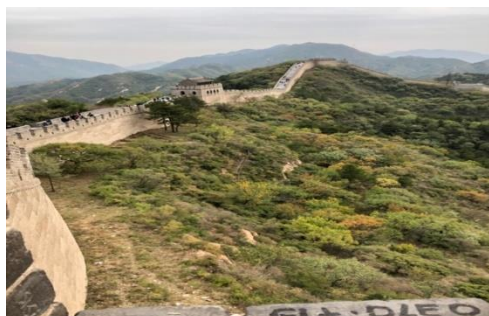
出発時と同じく移動時間が長いため非常に疲れた。

#### ii) 画像

##### 《内モンゴル旅行》



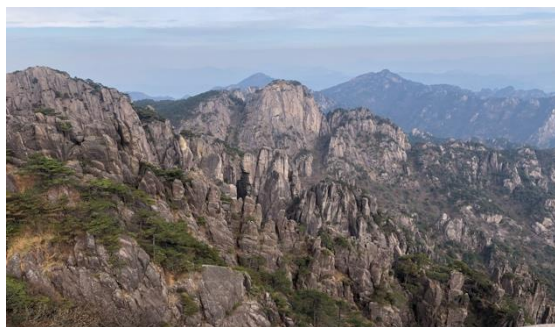
##### 《万里の長城》



《天安門》



《黄山》



《クラスメイト》

